

## 発 言 通 告 書

発言者氏名	大村洋子
発言の会議	令和8年 6月 9日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

### 【件名及び発言の要旨】

#### Ⅰ 生活保護行政について

(1) 平成25年生活扶助基準改定に関する最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付について

ア 本市の対象世帯数、追加給付の事務のスケジュール、事務を中心に担当する福祉こども部生活支援課の体制はいかがか。市長の御認識を伺う。

イ 対象世帯全てに追加給付が行われるためには何より周知が重要だ。市長はどのように指示をされるか。

ウ 法定受託事務として膨大な事務を担わされるが、国への財政支援は求めているのか。生活扶助費の追加給付の事務負担について市長の御所見を伺う。

(2) 日常的な生活保護事務について

ア ケースワーカーの配置は、社会福祉法において都市部 80 世帯に 1 人、郡部 65 世帯に 1 人が「標準」として定められている。本市の生活保護ケースワーカーの配置は「標準」以内に収まっているか。適正と見ておられるか。市長の御所見を伺う。

イ 夏の平均気温が毎年過去最高を更新し、災害級の暑さに命を

脅かされる状況だ。本市の独自措置として、夏季加算の新設をするべきと考えるが、いかがか。また、いわゆる「エアコン2027年問題」に対応し、現在、7万8千円であるエアコン設置対象世帯への支給額の見直しが必要ではないか。併せて、市長の御所見を伺う。

## 2 デジタル機器と公務労働について

- (1) 3年前にChatGPTを導入したことをエポックと捉え、それ以降を振り返って、本市は市長が描いた方向性でデジタル・ガバメントが進んでいるとお考えか。課題があるとすればどのような点か、御所見を伺う。
- (2) デジタル・ガバメントの先進自治体である本市であるからこそ、今度は「デジタルデトックス」の観点で意識的なリフレッシュ、リラックスを率先して実行することを進めてはいかがか。職員の心身の健康保持のために「マインドフルネス瞑想」を取り入れることに対し、市長の御所見を伺う。

## 3 自衛隊の機能強化が本市に与える影響について

- (1) 予備自衛官等の職務の円滑な遂行を図るための国家公務員及び地方公務員の兼業の特例に関する法律案が提出されたが、この法案について市長はどのような御所見をお持ちか。またこの法案が可決・施行され、予備自衛官として訓練に参加する職員が現れた場合、通常業務や市民サービスへの影響が懸念されるが、市長はどのように対処されるのか、併せて伺う。
- (2) 防衛省の内部文書等から判明した内容によれば、全日本葬祭業協同組合連合会が陸上自衛隊に協力する旨が示されている。また、各地にある自衛隊病院の病床を大幅に増やす計画も進められるとのことである。本市には多くの自衛隊関係者が住んでおられるが、本市は防衛省から説明を受けているのか。実態について市長はどのような御所見をお持ちか。「戦争できる国づくり」＝自衛隊の基地機能強化にストップをかけるべく声を上げることが必要ではないか。市長のお考えを伺う。

#### 4 米兵による交通死亡事故について

- (1) 本市は米海軍の交通安全教育の詳細は米海軍の政策上の理由により確認はできないとしながらも、対応は適切なものと考えているとの認識を示している。詳細は確認できないにもかかわらず、なぜ適切なものと認識できるのか。被告の発言と米海軍の主張には明らかに齟齬があるように思うが、この点について市長はいかがお考えか。
- (2) 米軍の交通安全教育が岩国市、京丹後市で先行することができているのに、本市ではそれが現時点でできていないというのはなぜか。防衛省や在日米軍に説明を求めるべきではないか。
- (3) 岩国市の「第11次岩国市交通安全計画」には「米軍岩国基地と連携して行う安全運転講習会は、実技を伴う講習であることから非常に有効であり、引き続き、効果的な活用を図る。」とうたわれている。本市には一般的な交通安全についての計画や指針もないとのことだが、検討する必要があるのではないか。
- (4) 「米軍の交通教育における会議」の目的と目標をどのようにお考えか。また、本市として主体的にこの会議をどのように進めようとお考えか。併せて伺う。

#### 5 米海軍のイランをめぐる軍事行動について

- (1) 軍事攻撃開始から3か月以上となり、解決への方向性が未だ不透明な今般、市長は米海軍基地を抱える首長として、この現状をどのように捉えておられるか、御所見を伺う。
- (2) 市民の中には米海軍がいるまちである横須賀は攻撃される可能性もあるのではないかと不安を訴える方もいる。市長はこのような市民感情に対してどのようにお応えされるか。
- (3) 「日米親善スプリングフェスタ」の中止、「よこすか開国花火大会2025」の中止等、米国の事情に付き合わされて観光施策を行う本市特有の事情について対応が求められると思うが、市長の御所見を伺う。
- (4) 米海軍基地のあるまちの首長として、明確に軍事攻撃中止の

態度表明を行うことが必要と考えるが、市長の御所見を伺う。